

ハーブの代表

< 植物名 >

ラベンダー

ラバンデュラ

総称

水やり

土の表面が乾いたら、たっぷりと水やりをする。

置き場所

日当たり、水はけ、風通しのよい場所で管理する。涼しい環境づくりが大切。

用土肥料

特記事項なし。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿し木、株分け、タネまき

冬越し

寒さには弱いので、0 以上を保つ。

使い方 鉢植え、花壇、キッチンガーデン、寄せ植え

学名 Lavandula

英名

属名 ラウアンドウラ

科名 シソ

性状(分類) 常緑小低木

原産地 地中海沿岸,カリア諸島,アジア南西部,インド

花の色 青、紫、白、ピンク

開花期 5～9月

購入時期

草丈 30～100cm

ID 558

季節 春 夏 秋

JFコード 15293



冬越しと置き場所

日当たり、水はけ、風通しのよい場所で管理する。夏の高温多湿に弱いため、夏は日陰に置くなど涼しい環境づくりが大切。

その他の解説

特徴1

花だけでなく、茎や葉にも香りがあり、アロマテラピー、香料等に利用される。涼しい環境作りがポイント。

特徴2

ハーブの代表ともいえるラベンダーは、花だけでなく、茎や葉にも香りがあり、殺菌や鎮痛、防虫の効果もある。原種、園芸種ともにバラエティー多彩だが、主なものを大別すると、薬効成分が多く芳香も強いイングリッシュ系、暑さに強く、切れ込みが深い繊細な葉を持つレース系、半耐寒性のフレンチ系、甘い香りを持つラバンディン系に分けることができる。